

令和7年度

国土調査法に基づく地籍調査

地籍第2号

実施設計書

施行方法	(請負)	直営
委託日数	日	
令和 7年 5月 21日 作成		

金 抜 設 計 書

委託概要

事業工程

FⅡ-2・G・H

事業量等

計画区

縮尺

面積

精度

20243941203

1/1000

0.46km²

乙1

地籍調查費

No	計 画 区 の 名 称		調査事業名 委託形態	調査面積 (K㎡)	換算面積 (K㎡)	地 籍 調 査 費					成果確定費	特 記 事 項	
	コード					委託工程	直営工程	地籍集成因	当該年度 敷地情報化	過 年 度 敷地情報化			現場技術 業務費
①	20243941203	金上町の 部(24.03)	市轄調査事業（村注）	0.460	0.09								後継調査
②													
③													
④													
⑤													
⑥													
⑦													
⑧													
⑨													
⑩													
⑪													
⑫													
各地区の総合計						0.460	※1				※3		
「経費費率」：小敷第3位（小敷点第4位四捨五入）													
経費費率（直接経費（※1）×経費費率）													
「消費税+地方消費税」：小敷第3位 * 積算工程（⑩重金等2紙簡費）除く*													
消費税相当額（直接経費（※1）+経費費率（※2）+成果確定費（※3）（1万円未満切捨））													
「附帯経費率」：小敷第3位													
附 帯 経 費（総経費（直接経費（※1）+経費費率（※2）））													
「地籍費+地方消費税」：小敷第3位													
消費税相当額（地籍経費費率（※1）+附帯経費（成果確定費含む）（1万円未満切捨））													
地 籍 調 査 費（委託+直営）													
事 業 費 の 負 担 区 分						5	円						
						10	円						
						2.5	円						
						10	円						
						2.5	円						
						10	円						
事 業 費						K㎡							
地籍調査						K㎡							
地籍集成因						K㎡							
当該年度敷地情報化						K㎡							
過年度敷地情報化						K㎡							

FⅡ-2工程 工程基準額(円／km²)

地区コード	20243941203
地区名	金上野の一部(24-03)
縮尺	1／1000

1. 直接人件費	内業	外業	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師				人			
測量技師補				人			
測量助手				人			
(小 計)							①

2. 需用費(材料費)	品名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
所要材料費	原図用紙1	29.7×42.0cm	21	枚			
(計)							②
雑品費	所用材料費の(計)		0.5	%			③
(小 計)							④=②+③

3. 機械経費	品名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
機械の損料	インクジェットプロッタ		0.90	台日			
	パーソナルコンピュータ	デスクトップ	7.20	台時			
(計)							⑤
雑器具費	①+④+⑤		0.5	%			⑥
(小 計)							⑦=⑤+⑥

4. 工程別基準額	金額	備考
工程別基準額	(合計)(①+④+⑦)	

G工程 工程基準額(円/km²)

地区コード	20243941203
地区名	金上野の一部(24-03)
縮尺	1/1000
標準作業量	2,880点(筆界点)

1. 直接人件費	内業	外業	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師				人			
測量技師補				人			
測量助手				人			
(小計)							①

2. 需用費(材料費)	品名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
所要材料費	CD-R		1	枚			
(計)							②
雑品費	所用材料費の(計)		0.5	%			③
(小計)							④=②+③

3. 機械経費	品名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
機械の損料	パーソナルコンピュータ	デスクトップ	0.70	台時			
(計)							⑤
雑器具費	①+④+⑤		0.5	%			⑥
(小計)							⑦=⑤+⑥

4. 精度管理費	数量	単位	単価	金額	備考
精度管理費	(①+⑦)×精度管理係数	0.07			
(小計)					⑧

5. 工程別基準額	金額	備考
工程別基準額	(合計)(①+④+⑦+⑧)	

H1 工程 工程基準額

地区コード	20243941203
地区名	金上野の一部(24-03)
縮尺	1/250~1/5000
標準作業量	1,000筆(調査前)

1. 直接人件費	内業	外業	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師				人			
測量技師補				人			
測量助手				人			
(小 計)							①

2. 需用費(消耗品費等)	数量	単位	単価	金額	備考
消耗品費等 直接作業費(①)	5.0	%			
(小 計)					②

3. 工程別基準額	金額	備考
工程別基準額 (合計)(①+②)		

3. 工程別基準額		金額	備考
工程別基準額	(合計)(①+②)		

3. 工程別基準額		金額	備考
工程別基準額	(合計) (①+②)		

H工程 工程基準額

複図作成

地区コード	20243941203
地区名	金上野の一部(24-03)
縮尺	
標準作業量	100枚あたり

1. 直接人件費	内業	外業	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師				人			
測量技師補				人			
測量助手				人			
(小計)							①

2. 需用費(材料費)	品名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
所要材料費	原図用紙1	29.7×42.0cm	100	枚			
	(計)						②
雑品費	所用材料費の(計)		0.5	%			③
(小計)							④=②+③

3. 機械経費	品名	規格	数量	単位	単価	金額	備考
機械の損料	インクジェットプロッタ		0.8	台日			
	パーソナルコンピュータ	デスクトップ	0.5	台日			
	(計)						⑤
雑器具費	①+④+⑤		0.5	%			⑥
(小計)							⑦=⑤+⑥

4. 需用費(消耗品費等)	数量	単位	単価	金額	備考
消耗品費等	直接作業費(①+④+⑦)	5.0	%		
(小計)					⑧

5. 工程別基準額	金額	備考
工程別基準額	(合計)(①+④+⑦+⑧)	

四万十町地籍調査事業 委託業務仕様書

第1章 総 則

(目的)

第1条 本仕様書は、高知県高岡郡四万十町（以下「発注者」という。）で実施する委託業務を行う場合に適用し、作業内容及び成果品等を定めるものとする。

(作業規程)

第2条 本業務の実施にあたっては、本仕様書のほか委託契約書及び下記の法令等により行い疑義を生じた場合には発注者と協議し実施すること。

- (1) 国土調査法（昭和26年法律第180号）
- (2) 国土調査法施行令（昭和27年政令第59号）
- (3) 地籍調査作業規程準則（昭和32年総理府令第71号）
- (4) 同運用基準（平成14年国土国第590号国土交通省土地・水資源局長通知）
- (5) 基準点測量作業規程準則（昭和61年総理府令第51号）
- (6) 地籍図の様式を定める省令（昭和61年総理府令第54号）
- (7) 地籍簿の様式を定める省令（昭和53年総理府令第3号）
- (8) 地籍調査事業工程管理及び検査規程（平成14年国土国第591号国土交通省土地・水資源局長通知）
- (9) 地籍調査事業（外注型）実施要領（平成15年国土国第504号国土交通省土地・水資源局国土調査課長通知）
- (10) その他関係法令及び通達

(計画)

第3条 受注者は、業務着手前に作業実施計画書、着手届、管理技術者届、照査技術者届、作業従事者名簿等を作成し、発注者の承認を受けなければならない。また、その計画を変更しようとする時も同様である。

2 作業途中において入れ替え等のため作業従事者等に異動が生じたときは、直ちにその旨を報告するものとする。

(秘密厳守)

第4条 受注者は本業務実施にあたって、次の事項を厳守するものとする。

- (1) 受注者は、業務上知り得た個人情報を外に漏らしてはならない。
- (2) 業務上収集した情報を発注者の許可なく複写及び加工し、庁外に持ち出してはならない。

(身分証明書及び土地立入)

第5条 受注者は業務の実施にあたり、発注者が貸与する国土調査法第24条第3項の規定に基づく土地立入証を常時携帯し、関係人の請求があればこれを呈示すること。

2 調査のため他人の土地に立ち入る場合は、あらかじめ当該土地所有者又は既往者にその旨を通知すること

3 受注者は業務終了後、速やかに身分証明書を発注者に返却すること。

(補償)

第6条 業務実施にあたり、受注者が第三者に与えた損害は、受注者の責任において補償するものとする。

(工程管理)

第7条 受注者は、本業務の実施にあたり、地籍調査事業工程管理及び検査規程に従い、各工程ごとに発注者が指定する工程管理者の指示する帳票等を提出し、点検を受けなければならない。

- 2 受注者は、現場作業日誌を作成し、進捗状況等を発注者に報告するものとする。
- 3 受注者は、管理技術者による各工程ごとの自社点検を徹底させなければならない。
- 4 受注者は、工程検査並びに完了検査において、過失又は粗漏に起因する誤りが判明した場合は、速やかに再測、補測を受注者の負担において実施するものとする。
- 5 本作業は、成果品に業務完了届、納品書等を添えて提出し、検査に合格した時点をもって完了とする。

(紛争の回避)

第8条 受注者は本業務実施にあたって、次の各号に掲げることに十分留意し、紛争の回避に努めなければならない。

- (1) 交通及び保安上問題が生じる恐れがある場合は、あらかじめ所轄官公庁と十分な打ち合わせの上実施すること。
- (2) 本業務従事中は常に言動には十分注意し、無益の摩擦や紛争を起こさないこと。
- (3) 本業務従事中事故が生じた場合は、所要の措置を講じるとともに事故発生の原因、経過及び事故による被害の内容等について速やかに発注者に報告すること。

(訂正)

第9条 受注者は、業務終了後に成果の誤りがあった場合、責任をもって直ちに訂正しなければならない。

(成果品の帰属)

第10条 本業務における成果品は、すべて発注者に帰属するものとし、受注者は発注者の許可なく使用してはならない。

(貸与資料)

第11条 本業務を実施するうえで必要な資料は、発注者が受注者に貸与するものとする。貸与された資料については、その重要性を認識し取り扱い及び保管を慎重に行うこと。

- 2 本業務が終了し、又は貸与資料が不要となった場合は、速やかに発注者に返却しなければならない。

第2章 作業概要

(業務箇所)

第12条 作業区域及び事業量は次のとおりとする。

- (1) 作業区域 金上野の一部
- (2) 事業量 0.46km² 196筆

(精度及び縮尺区分等)

第13条 本作業に対する精度、縮尺区分等は次のとおりとする。

計画区コード	精度	縮尺	計画面積	測量工程
20243941203	乙1	1/1000	0.46 k m ²	FⅡ-2・G・H

(作業に関する業務報告)

第14条 受注者は、作業実施中原則として、作業の進捗状況を随時、遅滞なく資料を取り揃え、発注者に報告しなければならない。

第3章 検査及び成果品

(検査)

第15条 全作業完了時、受注者において十分な自社点検を行った後、発注者の検査を受けるものとする。なお、中間においても、発注者の指示があるときは各工程の検査を受ける場合もある。

2 修正箇所がある場合は、受注者は速やかに修正を行わなければならない。

(成果品)

第16条 本作業で納入する成果品は次のとおりとする。なお、様式等は関係法令及び通達による他、発注者の指示に従うものとする。

単位作業	記録及び成果
1. 各単位作業共通	① 工程表 ② 検査成績表 ③ 作業従事者名簿 ④ その他工程上必要な資料
2. 地籍図原図作成 (FⅡ-2工程)	① 筆界点番号図 ② 筆界点成果簿(番号図区ごとにまとめる) ③ 地籍図一覧表 ④ 原図 ⑤ 地籍明細図(必要に応じて)
3. 地積測定 (G工程)	① 地積測定観測計算諸簿 ② 地積測定成果簿 ③ 精度管理表
4. 地籍図・地籍簿作成 (H工程)	① 地籍図 ② 地籍簿案
5. 数値情報記録媒体 (データ形式は format2000 及び SIMA)	① 筆界点座標値並びに結線情報 ② 地籍図根三角点及び地籍図根多角点座標値 ③ その他測量成果情報で発注者の指示するもの

特 記 仕 様 書

1. 本業務委託は、委託契約書及び仕様書に基づく他、この特記仕様書によるものとする。
2. この特記仕様書と、委託契約書並びに仕様書の記載内容に差異があった場合の優先順位は下記のとおりとする。
 1. 特記仕様書
 2. 委託契約書
 3. 仕様書
3. 本業務委託は、以下の期日を完成期限とする。

【完成期限】 令和8年2月13日 (FⅡ-2、G、H工程)